

土地改良事業計画書

1. 目 的

当地区は、高松市の南部中山間地帯に位置し米作を中心に野菜などを組み合わせた複合経営が営まれているが、農業用用水路の分水が板差しである上に、市道幅員内に設置されている。

そのため、取水操作は危険が伴っているほか、多大な労力を費やしており、豪雨時には操作の遅れによる周辺地域の冠水の恐れがある。

今回、自動転倒ゲートに改良することにより、維持管理の節減と円滑な用水の配給及び災害

2. 地域、地籍及び現況

(1) 所 在 高松市池田町

(2) 地 積 0.4 ha 関係戸数 5 戸

(3) 現 況 当地区は、高松市の南部中山間地帯に位置し米作を中心に野菜などを組み合わせた複合経営が営まれているが、農業用用水路の分水が板差しである上に、市道幅員内に設置されている。

そのため、取水操作は危険が伴っているほか、多大な労力を費やしており、豪雨時には操作の遅れによる周辺地域の冠水の恐れがある。

3. 一般計画

- ・本地区の1戸当たり平均耕作面積は8aと零細なうえ、小規模農地が分散するなど生産基盤は未整備であるため、樋門の整備により営農労力の節減を図る必要がある。
- ・樋門を改修整備することにより災害を未然に防止するとともに、維持管理の向上を図る。
- ・周囲はみどり豊かな水田地帯であることから、環境との調和に配慮した整備に努める。

4. 主要工事計画

(1) 工事数量 1 門 起点：高松市池田町 800 地先
終点：高松市池田町 800 地先

(2) 規模及び構造
自動転倒ゲート B=0.65m H=0.5m

5. 付帯工事計画

該当なし

6. 工事の着工及び完了予定期間

着 工 令和 8 年 10 月 1 日

完 了 令和 9 年 3 月 31 日

7. 環境との調和への配慮

本地区における環境との調和への配慮は、自然の生態系を保全しつつ、農地の持つ多面的機能や自然環境を維持するよう整備を進める。

8. 本施設の維持管理

本施設の維持管理は、高松市西植田土地改良区において管理する。

9. 事業費の総額及び内容

(1) 事業に要する費用

区 分	金 額(千円)	備 考
工 事 費	7,667	
用地買収補償費	0	
測 量 試 験 費	833	
工 事 雑 費	0	
事 務 費	0	
計	8,500	10a当りの事業費 2,125,000 円

(2) 資金計画

区 分	金 額(千円)	備 考
補助金	国 補 助 金	0
	県 補 助 金	4,250
	市 町 補 助 金	3,825
	小 計	8,075
地元負担金	受益者負担金	425
	借 入 金	0
		農林漁業資金 利率 一% 償還期間 一 賦課基準
	小 計	425
計	8,500	

10. 事業効果

区 分	金 額(千円)
作 物 生 産 効 果	866
維持管理節減効果	52
走行費用節減効果	0
そ の 他	0
年 総 増 加 額 計	918
廃 用 損 失 額	0

n : 30 総合耐用年数
 T : 1 事業着手から効果発生年数
 i : 0.04 割引率
 資本還元率 : $i(1+i)^n / (1+i)^n - 1$
 建設利息率 : $0.05 \times 0.4 \times 0.065 \times T = 0.0013$
 農家負担率 : 0.05

$$\begin{aligned}
 \text{妥当投資額} &= \text{年総増加額計} \div [\text{資本還元率} \times (1 + \text{建設利息率})] - \text{廃用損失額} \\
 &= 918,000 \div [0.0578 \times (1 + 0.0013)] - 0 \\
 &= 15,861,000 \text{ 円}
 \end{aligned}$$

$$\text{投資効率} = \text{妥当投資額} \div \text{総事業費} = 15,861,000 \div 8,500,000 = 1.86 \checkmark$$

※投資効率は基準値は1.00以上とする。

11. 計画図

(1) 位置図

別紙のとおり

(2) 平面図

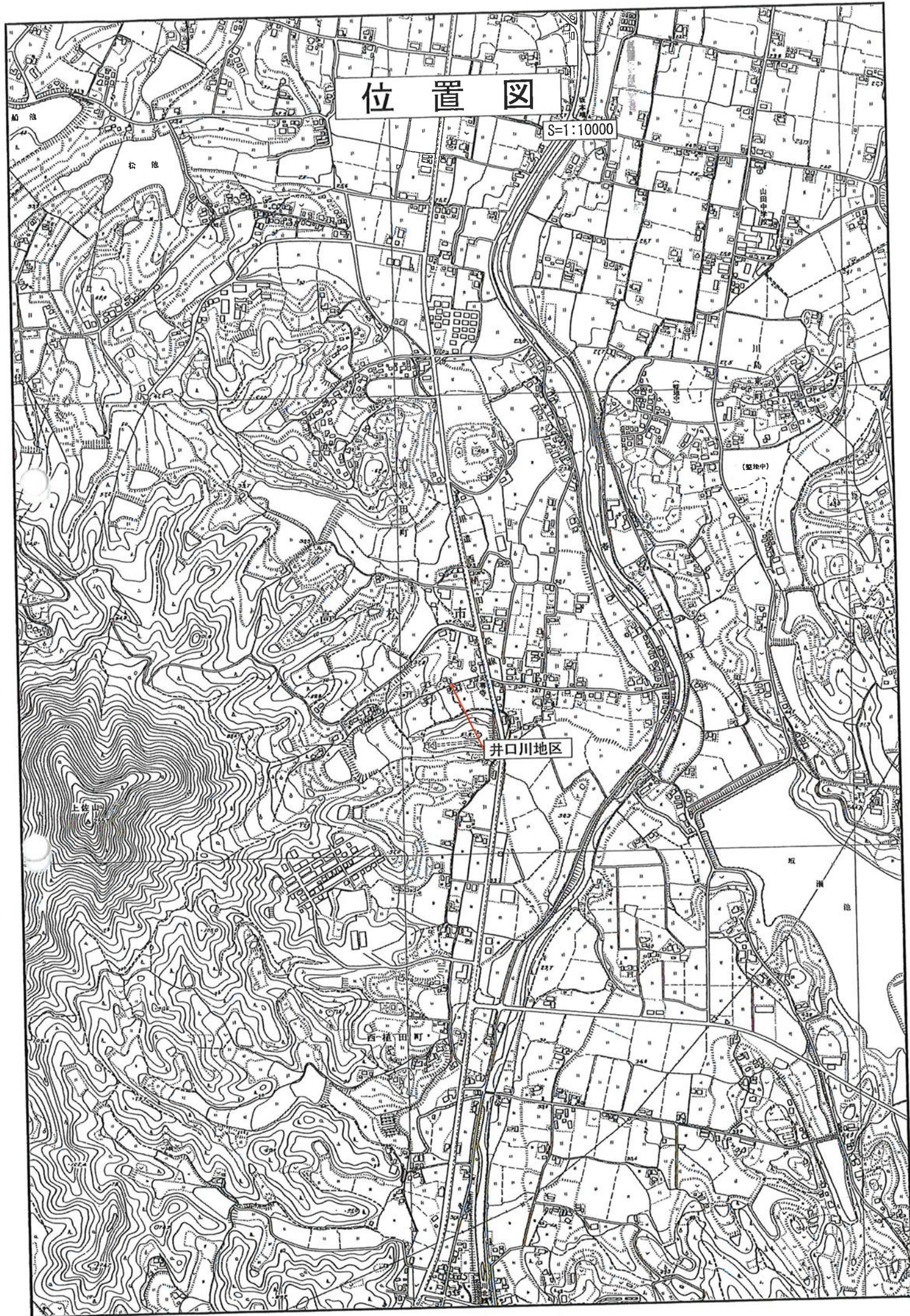
別紙のとおり

(3) 標準断面図

別紙のとおり

位置図

S=1:10000



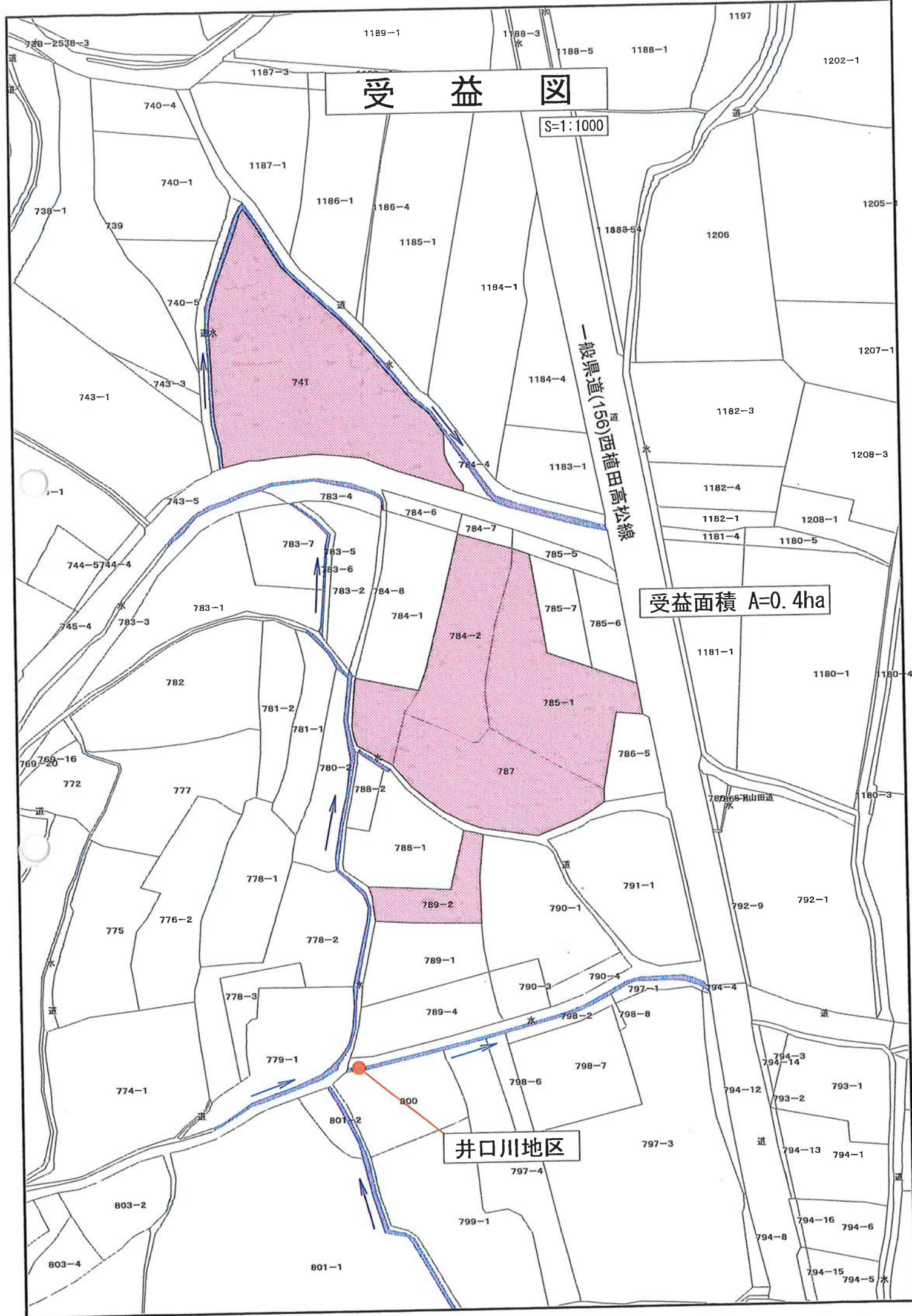
受益図

S=1:1000

受益面積 A=0.4ha

井口川地区

一般県道(156)西植田高松線



標準断面図

S=1:25

井口川地区 油圧式自動転倒堰 (B0. 65m × H0. 5m) 1基

